

Q&A

貧血および上腹部痛をともなう十二指腸隆起性病変

【問題】

患者：60歳代，男性。

主訴：上腹部痛，黒色便。

既往歴：糖尿病。

生活歴：飲酒なし，喫煙なし。

家族歴：特になし。

現病歴：6カ月前より上腹部痛を自覚。3カ月前に上腹部痛と黒色便を認めたため，近医を受診。複数回の上部および下部消化管内視鏡検査を受けたが，出血源は不明であった。上腹部痛の増悪を

自覚したため，当科を受診し入院。

入院時血液検査：WBC 6600/ μ l, RBC 394×10^4 / μ l, Hb 8.4g/dl, Plat 32.7×10^4 / μ l, UN 10mg/dl, Cre 0.85mg/dl, TP 7.2g/dl, Alb 4.5g/dl, AST 12IU/L, ALT 16IU/L, ALP 303IU/L, GGT 52IU/L, CRP 0.42mg/dl, CEA 2.1ng/dl, CA19-9 11U/ml.

上部消化管内視鏡検査 (Figure 1) および腹部ダイナミック CT 検査 (早期相) (Figure 2) を示す。

1. 診断は？
2. 治療方針は？

解答は日本消化器病学会雑誌110巻1号をご覧ください。

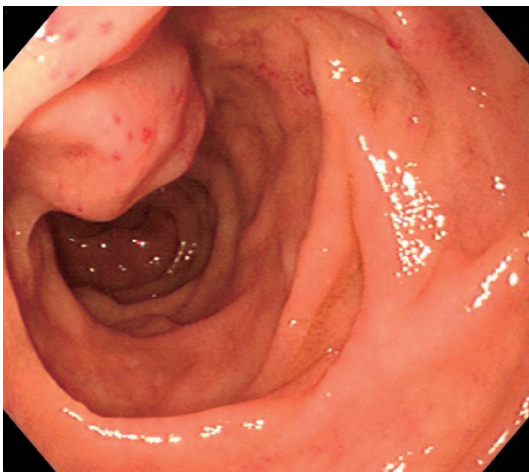


Figure 1. 上部消化管内視鏡検査.

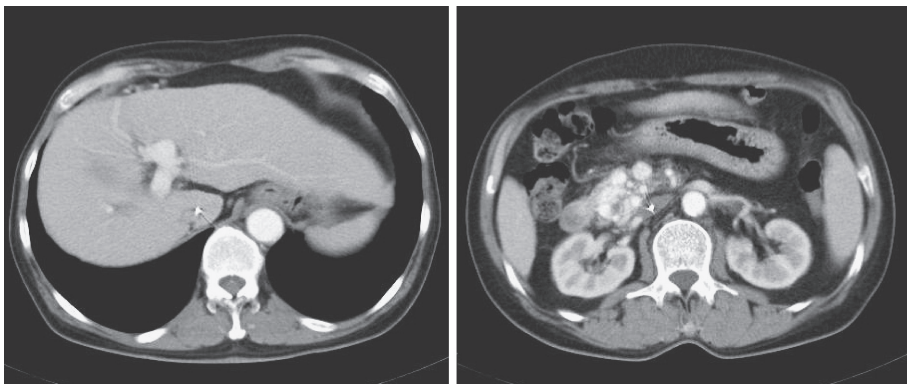


Figure 2. 腹部ダイナミック CT 検査.